

5 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

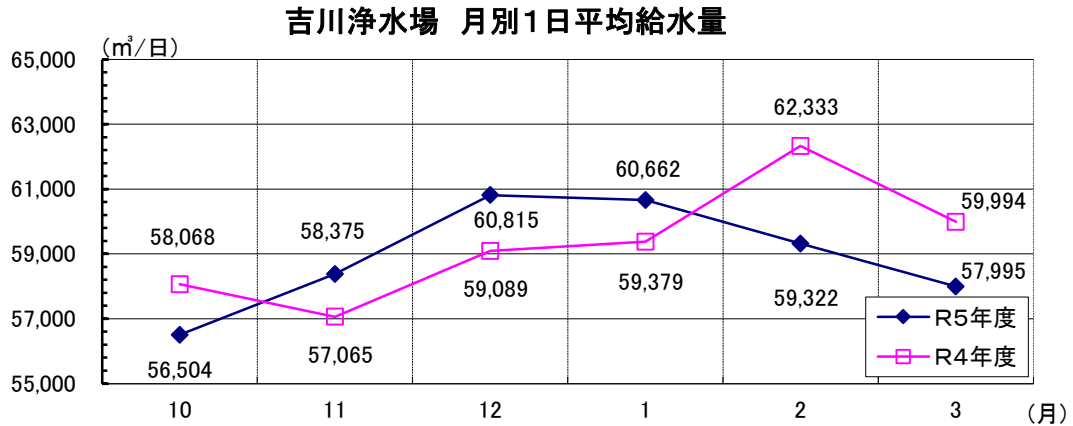
各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 甲賀市、野洲市、 湖南市、東近江市、 日野町、竜王町	698,879 人 (R6.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

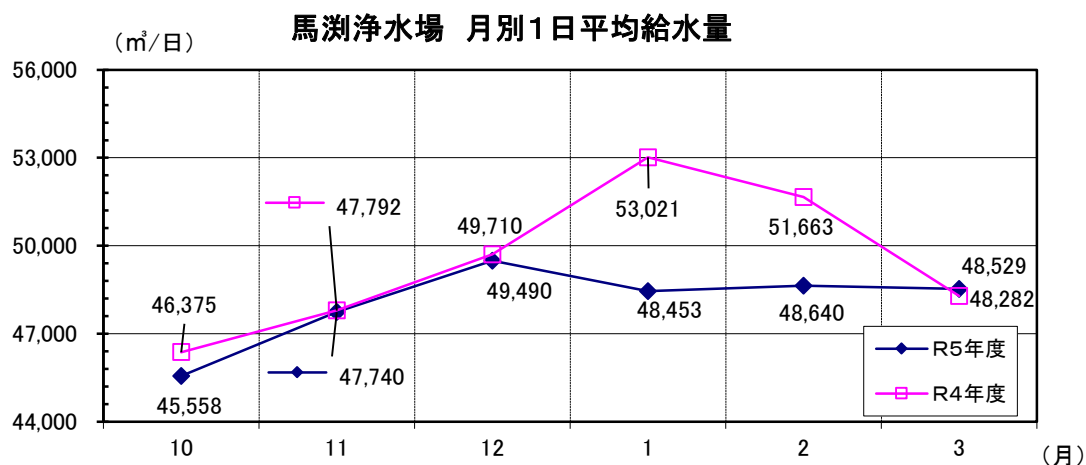
①吉川浄水場

令和5年度下半期の給水状況は、1日平均給水量58,945 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、339 m³ (0.6%) 減少しました。



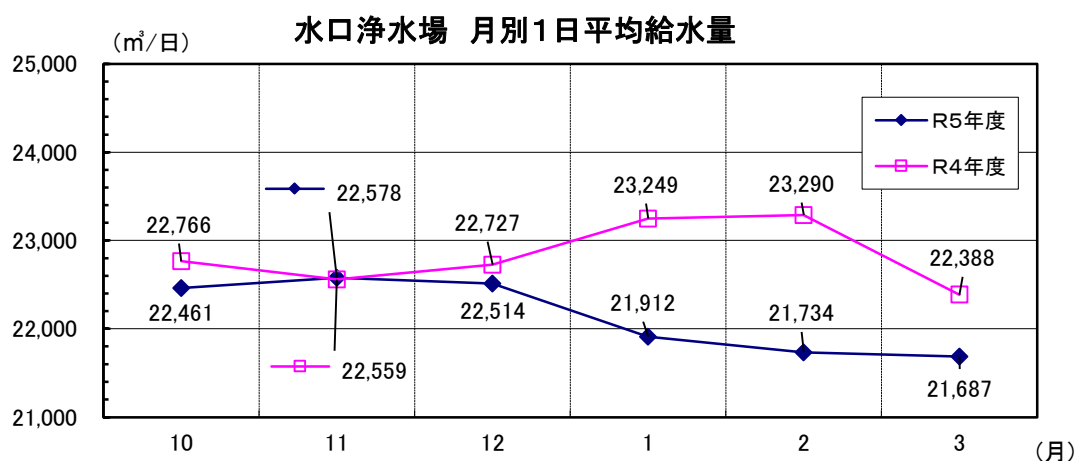
②馬淵浄水場

令和5年度下半期の給水状況は、1日平均給水量48,064 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、1,383 m³ (2.8%) 減少しました。



③水口浄水場

令和5年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 22150 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、674 m³ (3.0%) 減少しました。



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

令和5年度下半期は、中主ライン八夫工区他管路更新工事等を実施しました。

②馬淵浄水場

令和5年度下半期は、蒲生日野ライン川合工区他管路更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

③水口浄水場

令和5年度下半期は、水口送水本管和田川水管橋移設その2工事等を上半期に引き続き実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和6年2月定例会議において、事業収益については物価高騰に充当するための補助金収入の増加等により149,988千円増額補正し、事業費用については業務費等の減少等により540,975千円減額補正しました。また、資本的収入については企業債の減少等により208,298千円、資本的支出については、入札差金等による構築物費の減少等により700,589千円、それぞれ減額補正しました。

○令和5年度予算の執行状況

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	4,954,700	—	200,266	5,154,966	5,079,559	98.5
営 業 収 益	4,559,781	—	△ 25,879	4,533,902	4,526,354	99.8
営 業 外 収 益	394,919	—	226,145	621,064	553,205	89.1
水道用水供給事業費用	4,652,800	—	△ 535,962	4,116,838	4,008,373	97.4
営 業 費 用	4,432,516	—	△ 525,326	3,907,190	3,844,756	98.4
営 業 外 費 用	220,284	—	△ 10,636	209,648	163,617	78.0

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	1,516,600	882,017	△ 208,298	2,190,319	1,578,119	72.0
企 業 債	1,319,300	791,600	△ 209,600	1,901,300	1,351,100	71.1
補 助 金	175,000	45,500	—	220,500	158,500	71.9
出 資 金	—	44,917	—	44,917	44,917	100.0
諸 収 入	22,300	—	1,302	23,602	23,602	100.0
資 本 的 支 出	4,003,000	3,086,537	△ 698,791	6,390,746	5,349,517	83.7
建 設 改 良 費	3,295,911	3,086,537	△ 647,906	5,734,542	4,693,592	81.8
企 業 債 償 還 金	672,932	—	△ 51,591	621,341	621,340	100.0
固 定 資 産 購 入 費	34,157	—	△ 5,672	28,485	28,208	99.0
補 助 金 返 還 金	—	—	6,378	6,378	6,377	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和5年6月定例会議、令和5年11月定例会議および令和6年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、他会計補助金等の増加により、対前年度比 3.6%増加の 4,562,133 千円となりました。一方、事業費用は、業務費の減少等により、対前年度比 4.5%減少の 3,890,440 千円となりました。この結果、純利益は前年度より 341,049 千円増加し、671,693 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和 5 年度 決算額 (A)	令和 4 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
水道用水供給事業収益	4,562,133	4,402,568	159,565	103.6
営 業 収 益	4,114,867	4,137,531	△ 22,664	99.5
営 業 外 収 益	447,266	265,037	182,229	168.8
水道用水供給事業費用	3,890,440	4,071,924	△ 181,484	95.5
営 業 費 用	3,714,153	3,948,653	△ 234,500	94.1
営 業 外 費 用	176,287	123,271	53,016	143.0
当 年 度 純 利 益	671,693	330,644	341,049	203.1

②財務状況

令和5年度末の総資産は、前年度より 698,581 千円 (1.2%) 増加して 59,044,727 千円、また、負債は 18,029 千円 (0.1%) 減少して 16,793,841 千円となり、資本は 716,610 千円 (1.7%) 増加して 42,250,886 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和 5 年度 決 算 額	令和 4 年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和 5 年度 決 算 額	令和 4 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	51,195,817	49,015,436	2,180,381	固定負債	10,998,949	10,331,111	667,838
流動資産	7,848,910	9,330,710	△ 1,481,800	流動負債	1,265,716	2,142,882	△ 877,166
				繰延収益	4,529,176	4,337,877	191,299
				負債合計	16,793,841	16,811,870	△ 18,029
				資本金	38,103,211	35,969,741	2,133,470
				剰余金	4,147,675	5,564,535	△ 1,416,860
				資本合計	42,250,886	41,534,276	716,610
合 計	59,044,727	58,346,146	698,581	合 計	59,044,727	58,346,146	698,581

③企業債の状況

令和6年3月31日現在の企業債の現在高は 10,283,700 千円です。

(3) 令和6年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均130,050 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、管路や施設の老朽化等に対処するため八日市蒲生ライン他管路更新工事、水口浄水場無停電電源装置他更新工事等を実施することとしています。

○令和6年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,010,400
	営 業 収 益	4,552,089
	営 業 外 収 益	458,311
水道用水供給事業費用		4,991,300
	営 業 費 用	4,571,120
	営 業 外 費 用	420,180

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資 本 的 収 入		244,100
	企 業 債	93,600
	補 助 金	139,503
	諸 収 入	10,997
資 本 的 支 出		2,541,000
	建 設 改 良 費	1,825,412
	企 業 債 償 還 金	647,059
	固 定 資 産 購 入 費	68,529

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。